

※平成31年以降の表記は、新元号に読み替えることとする。

事業番号 0059

平成31年度行政事業レビューシート ( 総務省 )										
事業名	ナショナルサイバートレーニングセンターの構築			担当部局庁	サイバーセキュリティ統括官			作成責任者		
事業開始年度	平成29年度	事業終了(予定)年度	平成32年度	担当課室	サイバーセキュリティ統括官(室)			参事官 赤坂 晋介		
会計区分	一般会計									
根拠法令 (具体的な条項も記載)	サイバーセキュリティ基本法第13条及び第14条、国立研究開発法人情報通信研究機構法第14条第1項第7号及び第8号、総務省設置法第4条第1項第59号			関係する計画、通知等	「成長戦略フォローアップ」(令和元年6月21日閣議決定) 「サイバーセキュリティ戦略」(平成30年7月27日閣議決定) 「サイバーセキュリティ2019」(令和元年5月23日サイバーセキュリティ戦略本部決定)					
主要政策・施策	IT戦略			主要経費	文教及び科学振興					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	近年巧妙化・複雑化するサイバー攻撃により、政府機関、民間企業等において情報漏えい等の被害が頻発しており、サイバー攻撃に対処可能な人材を育成することは急務である。ついては、国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT)に組織したナショナルサイバートレーニングセンターにおいて人材を育成することで、我が国のサイバー攻撃への対処能力を強化し、国民が安心して安全に利用できるネットワーク環境を実現する。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	巧妙化・複雑化するサイバー攻撃に対し、実践的な対処能力を持つセキュリティ人材を育成するため、平成29年4月より、NICTの「ナショナルサイバートレーニングセンター」において、以下の実践的サイバー演習等を推進。 ①国の行政機関、地方公共団体、独立行政法人、重要インフラ事業者等を対象とした実践的サイバー防御演習(CYDER) ②2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた大会関連組織のセキュリティ担当者等を対象者とした実践的サイバー演習(サイバーコロッセオ) ③若手セキュリティオペレーターの育成(SecHack365)									
実施方法	補助									
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度要求			
		補正予算	-	-	-	-	-			
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-			
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-			
		予備費等	-	-	-	-	-			
		計	0	1,499	1,507	1,487	1,500			
	執行額	0	1,375	1,491						
	執行率(%)	-	92%	99%						
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)	-	92%	99%							
平成31・32年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	31年度当初予算	32年度要求	主な増減理由						
	情報通信技術研究開発推進事業費補助金	1,487	1,487	サイバーコロッセオについては、2020東京オリンピック競技大会直前までの実施となるが、CYDERにおいては、令和2年度からサイバーコロッセオで培ったノウハウを活用し、攻撃側と防御側に分かれて演習を行う実践的サイバー演習を行うため。						
	情報通信技術研究開発推進業務旅費	1	1	「新しい日本のための優先課題推進枠」1,500百万円						
	情報通信技術研究開発推進業務庁費	-	12							
	計	1,487	1,500							
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	単位	28年度	29年度	30年度	中間目標年度	目標最終年度		
	平成32年度までにサイバー攻撃への実践的な対処能力を持つセキュリティ人材を育成する。	CYDERを受講した人数	成果実績	人	-	3,009	2,666	-	-	
			目標値	人	-	3,000	3,000	-	3,000	
			達成度	%	-	100.3	88.9	-	-	
根拠として用いた統計・データ名(出典)	https://cyder.nict.go.jp/report_h29.html NICTのCYDER紹介ページ									
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標	単位	28年度	29年度	30年度	31年度活動見込	32年度活動見込			
	CYDERの開催回数	活動実績	回	-	100	107	-	-		
		当初見込み	回	-	100	100	100	100		
単位当たり コスト	算出根拠	単位	28年度	29年度	30年度	31年度活動見込				
	執行額/CYDERの開催回数	単位当たりコスト	百万円	-	14	14	15			
		計算式	百万円/回	-	1,375/100	1,491/107	1,487/100			

政策評価、 新経済・財政再生計画との関係	政策	V. 情報通信(ICT政策)							
	施策	1: 情報通信技術の研究開発・標準化の推進							
	測定指標	定量的指標		単位	28年度	29年度	30年度	中間目標 年度	目標年度 32年度
		成果の普及状況(標準化、実用化又は特許等取得した課題の割合)	実績値	%	-	100	-	-	-
			目標値	%	-	90	90	-	90
本事業の成果と上位施策・測定指標との関係									
近年巧妙化・複雑化するサイバー攻撃により、政府機関や民間企業等において情報漏えい等の被害が頻発しており、サイバー攻撃に対処可能な人材を育成することは急務である。については国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT)に組織したナショナルサイバートレーニングセンターにおいて人材を育成することで、我が国のサイバー攻撃への対応能力を強化し、国民が安心して安全に利用できるネットワーク環境を実現する。									

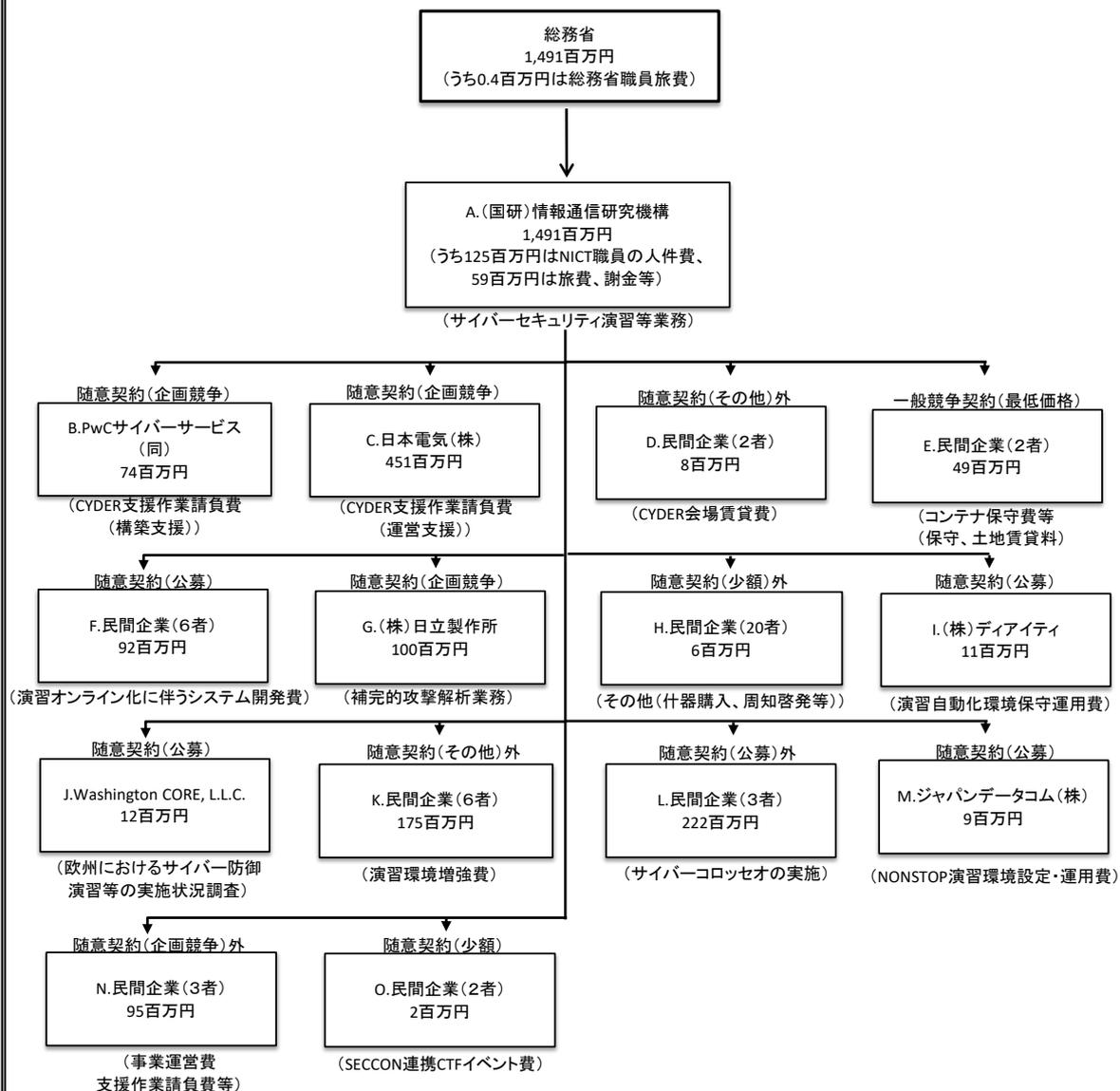
**事業所管部局による点検・改善**

	項目	評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	近年、政府機関、民間企業等の国家として重要な位置付けを占める組織において、標的型攻撃により情報漏えい等の被害が頻発しており、サイバー攻撃への対処能力の向上に向け、演習等を行うことは社会的ニーズが高い。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	本事業は、国家として重要な位置付けを占める組織におけるサイバー攻撃への対処能力の向上に向け、演習等を行うものであるため、国として国費を投じて取り組む必要がある。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	本事業は、巧妙化・複雑化するサイバー攻撃に対し、国家としてサイバー攻撃への対処能力の向上を図ることを目的とするものであり、政策目的の達成手段として必要かつ適切な手段である。また、本課題に対する対策の必要性は「成長戦略フォローアップ」(令和元年6月閣議決定)等の政府戦略にも記載されており、優先度の高い事業である。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	「独立行政法人における調達等合理化の取組の推進について」(平成27年5月25日総務大臣決定)等を踏まえ、機構が毎年度策定・公表する調達等合理化計画に基づく取組等の実施により、自律的かつ継続的に調達等の合理化に取り組んでおり、支出先の選定は妥当なものとなっている。
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	有	
	競争性のない随意契約となったものはないか。	有	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	「独立行政法人における調達等合理化の取組の推進について」(平成27年5月25日総務大臣決定)等を踏まえ、機構が毎年度策定・公表する調達等合理化計画に基づく取組等の実施により、自律的かつ継続的に調達等の合理化に取り組んでおり、単位当たりコストの水準は妥当である。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律及び交付要綱に基づき、交付決定及び額の確定に当たり、補助事業の目的及び内容の適正性について審査等を行っている。
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-		
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	○	機構において契約監視委員会による契約状況の点検等を実施している。	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	成果目標(3,000名)を上回る約3,150名の参加申込があったものの、自然災害により参加申込をしていた地方公共団体の職員が急遽、実践的サイバー防御演習(CYDER)を受講できなかったこと等により、成果目標を若干下回った(2,666名)が、成果実績は成果目標に見合ったものであると評価。
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	活動指標である「CYDERの開催回数」について、参加申込の多かった東京・大阪で追加開催(7回)を行ったこともあって活動実績は107回を数え、活動見込み(100回)を上回った。
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-	
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	
	所管府省名	事業番号	事業名

点検・改善結果	点検結果	総務省において、事業の完了後には、証憑書類に基づき額の確定を行うなど、適切に事業が実施されたかを確認している。				
	改善の方向性	機構は、国立研究開発法人として、国家として重要な位置付けを占める組織におけるサイバー攻撃への対処能力の向上のための事業を行っており、引き続き効率的・効果的な予算執行が行われるよう指導していく。				
<b>外部有識者の所見</b>						
外部有識者による点検の対象外						
<b>行政事業レビュー推進チームの所見</b>						
一部 の 改善	事業 内容	更なる経費の効率化を図り、適正な予算執行に努めること。				
<b>所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況</b>						
縮減		CYDERやSecHack365については、演習シナリオやカリキュラムの作成について、毎年トレンドに合わせて作成するが、令和2年度については、今年度作成したものの一部を活用することで効率的な実施を行い減額要求している。また、システム構成等については、今年度までのノウハウを生かし、より短期間で対応することにより、減額要求を行っている。				
<b>備考</b>						
平成28年度まで「サイバー攻撃複合防御モデル・実践演習(事業番号76)」で行っていた実践的サイバー防御演習(CYDER)等の事業を、平成29年度より国立研究開発法人情報通信研究機構を主体とし、本事業において引き継ぐことになった。						
<b>関連する過去のレビューシートの事業番号</b>						
平成22年度		平成23年度		平成24年度	平成25年度 新26-0013	
平成26年度	新26-0013	平成27年度	93	平成28年度	76	
平成29年度				平成30年度	新29-0005	
平成30年度	総務省 ( 0060 )					

※平成30年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ  
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
 (単位: 百万円)



費目・使途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	A.(国研)情報通信研究機構			B.PwCサイバーサービス(同)		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	その他	サイバーセキュリティ演習等業務	1,307	労務費	CYDER支援作業(構築支援)	74
	旅費等	人件費	125			
	労務費	旅費、謝金等	59			
	計		1,491	計		74
	C.日本電気(株)			D.KDDI(株)		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	労務費	CYDER支援作業(運営支援)	451	賃貸費	CYDER演習会場の賃貸	8
	計		451	計		8
E.NTTコミュニケーションズ(株)			F. PwCサイバーサービス(同)			
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
労務費	平成30年度サイバー演習基盤環境コンテナ本体保守業務	31	労務費	仮想通貨を悪用したサイバー攻撃事例の調査およびデータセット作成作業	15	
労務費	平成30年度サイバー演習基盤環境装置およびソフトウェア保守業務	13	労務費	サイバー防御演習におけるノンテクニカルスキルの評価指標の作成	15	
計		44	計		30	
G.(株)日立製作所			H.(株)マーケティングウェア			
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
労務費	サイバー攻撃に関する解析作業	100	労務費	地方自治体に対する「実践的サイバー防御演習」受講ご案内コール	1	
			労務費	「実践的サイバー防御演習CYDER」追加開催のご案内コール	0.2	
計		100	計		1.2	
費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載						チェック <input checked="" type="checkbox"/>

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(国研)情報通信研究機構	7012405000492	サイバーセキュリティ演習等業務	1,491	補助金等交付	-	-	

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	PwCサイバーサービス(同)	5010003022564	CYDER支援作業(構築支援)	74	随意契約(企画競争)	-	-	

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	日本電気(株)	7010401022916	CYDER支援作業(運営支援)	451	随意契約(企画競争)	-	-	

D

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	KDDI(株)	9011101031552	CYDER演習会場の賃貸	8	随意契約(その他)	-	-	
2	(株)TCフォーラム	2120001077610	NATIONAL 318(CYBER)EKIDEN会場の賃貸	0.5	随意契約(少額)	-	-	

E

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	NTTコミュニケーションズ(株)	7010001064648	平成30年度サイバー演習基盤環境コンテナ本体保守業務	31	一般競争契約(最低価格)	1	99.9%	-
2	NTTコミュニケーションズ(株)	7010001064648	平成30年度サイバー演習基盤環境装置およびソフトウェア保守業務	13	一般競争契約(最低価格)	1	99.1%	-
3	伊藤忠テクノソリューションズ(株)	2010001010788	情報処理装置設置に伴うハウジングの賃貸借	6	一般競争契約(最低価格)	2	62.4%	-

F

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	PwCサイバーサービス(同)	5010003022564	仮想通貨を悪用したサイバー攻撃事例の調査およびデータセット作成作業	15	随意契約(公募)	-	-	
2	PwCサイバーサービス(同)	5010003022564	サイバー防御演習におけるノンテクニカルスキルの評価指標の作成	15	随意契約(公募)	-	-	
3	ザ・ストリップパーズ(株)	9010901016820	実機オンライン演習のためのシステム設計作業	15	随意契約(公募)	-	-	
4	(株)ディアイティ	2010601022778	H30 演習受講データ可視化ツール開発	14	随意契約(公募)	-	-	
5	(合)ヘマタイト	7010703002707	学習効果測定システムバグエンドソフトウェア	13	随意契約(公募)	-	-	
6	ベタビット(株)	6140001020861	学習効果可視化ソフトウェア	13	随意契約(公募)	-	-	
7	(株)セキュアプレイ	3010001090029	H30 標的型攻撃等に関するサイバーインテリジェンス提供作業	8	随意契約(公募)	-	-	

G

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)日立製作所	7010001008844	サイバー攻撃に関する解析作業	100	随意契約 (企画競争)	1	--	

H

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)マーケティングウェア	3120001103588	地方自治体に対する『実践的サイバー防御演習』受講ご案内コール	1	随意契約 (少額)	-	--	
2	(株)マーケティングウェア	3120001103588	「実践的サイバー防御演習CYDER」追加開催のご案内コール	0.2	随意契約 (少額)	-	--	
3	井上事務機事務用品(株)	5012801000156	サイバー演習事業のための演習会場試験機器の購入	1	随意契約 (少額)	-	--	
4	(株)ラック	7010001134137	WEBサーバ公開に伴うSSL証明書設定作業	0.9	随意契約 (少額)	-	--	
5	Apple Japan(合)	3011103003992	ノートPC購入	0.8	随意契約 (少額)	-	--	
6	(株)交通新聞社	7010001076775	交通新聞広告掲載料	0.4	随意契約 (少額)	-	--	
7	(株)プリントショップ国分寺	5012401002536	CYDER2018用パンフレット	0.1	随意契約 (少額)	-	--	
8	(株)プリントショップ国分寺	5012401002536	CYDER2018用パンフレット	0.1	随意契約 (少額)	-	--	
9	NECマネジメントパートナー(株)	4010401043667	CYDER紹介映像修正作業	0.1	随意契約 (少額)	-	--	
10	NECマネジメントパートナー(株)	4010401043667	CYDER紹介映像CG/テロップ修正	0.1	随意契約 (少額)	-	--	
11	キューベリー(株)	3120001115807	CYDER2019用パンフレットデザイン	0.2	随意契約 (少額)	-	--	
12	(株)JTB	8010701012863	チケット、宿泊代手数料	0.1	その他	-	--	
13	(株)JTB	8010701012863	チケット、宿泊代手数料	0	その他	-	--	
14	(株)JTB	8010701012863	チケット、宿泊代手数料	0	その他	-	--	
15	(株)JTB	8010701012863	チケット、宿泊代手数料	0	その他	-	--	
16	(株)JTB	8010701012863	チケット、宿泊代手数料	0	その他	-	--	
17	(株)ぎょうせい	1010001100425	広告掲載料	0.1	随意契約 (少額)	-	--	
支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載							チェック	<input checked="" type="checkbox"/>

<b>費目・使途</b> (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	<b>I.(株)ディアイティ</b>			<b>J.Washington CORE, L.L.C.</b>		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	労務費	CYDERANGE運用支援作業	11	労務費	海外におけるセキュリティ教育調査	12
				労務費	海外におけるセキュリティ教育調査	0.4
	計		11	計		12.4
	<b>K.伊藤忠テクノソリューションズ(株)</b>			<b>L.日本電気(株)</b>		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	物品購入費	適応型演習運用基盤環境の構築	114	労務費	平成30年度「サイバーコロッセオ」支援作業	136
	物品購入費	コンテナ間接続のためのネットワーク装置の購入	13			
	計		127	計		136
	<b>M.ジャパンデータコム(株)</b>			<b>N.(株)ナノオプト・メディア</b>		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	労務費	H30 NONSTOP運用作業	9	労務費	H30 ハッカソンイベント事業支援作業	90
				労務費	ハッカソンイベント事業説明会支援業務	5
	計		9	計		95
	<b>O.ユーザーエックス特定目的会社</b>			<b>P.</b>		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	賃貸費	「SECHACON 2018」会場使用料	1			
	設備費	「SECHACON 2018」会場設備使用料、電気工事費等	0.9			
	計		1.9	計		0

I								
	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)ディアイティ	2010601022778	CYDERANGE運用支援作業	11	随意契約 (公募)	-	-	-

J								
	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	Washington CORE, L.L.C.	-	海外におけるセキュリティ教育調査	12	随意契約 (公募)	-	-	-

K								
	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	伊藤忠テクノソリューションズ(株)	2010001010788	適応型演習運用基盤環境の構築	114	随意契約 (その他)	-	-	-
2	伊藤忠テクノソリューションズ(株)	2010001010788	コンテナ間接続のためのネットワーク装置の購入	13	一般競争契約 (最低価格)	1	100%	-
3	(株)ディアイティ	2010601022778	H30 CYDERANGE拡張開発	13	随意契約 (その他)	-	-	-
4	日商エレクトロニクス(株)	4010001053447	サーバ内蔵ソリッドステートドライブの購入	12	一般競争契約 (最低価格)	3	87%	-
5	(株)ラック	7010001134137	コンテンツ配信ネットワーク及びウェブアプリケーションファイアウォールを用いたウェブ配信サービスの提供及び運用作業	9	随意契約 (公募)	-	-	-
6	(株)クルウィット	3012401014616	H30 サイバー防御演習環境の大規模仮想ノード群構築および運用作業	8	随意契約 (公募)	-	-	-
7	三井情報(株)	6010401078785	無停電電源装置交換用バッテリーの購入	6	一般競争契約 (最低価格)	2	94%	-

L								
	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	日本電気(株)	7010401022916	平成30年度「サイバーコロッセオ」支援作業	136	随意契約 (公募)	-	-	-
2	PwCサイバーサービス(同)	5010003022564	サイバー演習事業のための周辺環境構築支援	86	随意契約 (公募)	-	-	-
3	キューベリー(株)	3120001115807	サイバーコロッセオWebページ	0.2	随意契約 (少額)	-	-	-

M								
	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	ジャパンデータコム(株)	7010401014418	H30 NONSTOP運用作業	9	随意契約 (公募)	-	-	-

N								
	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)ナノオプト・メディア	8010701025989	H30 ハッカソンイベント事業支援作業	90	随意契約 (企画競争)	-	-	-
2	(株)ナノオプト・メディア	8010701025989	ハッカソンイベント事業説明会支援業務	5	随意契約 (公募)	-	-	-
3	ヤマト運輸(株)	1010001092605	配送料	0	随意契約 (少額)	-	-	-
4	ヤマト運輸(株)	1010001092605	配送料	0	随意契約 (少額)	-	-	-
5	日本郵便(株)	1010001112577	配送料	0	随意契約 (少額)	-	-	-

O								
	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	ユーディーエクス特定目的会社	7010005005739	「SECHACON 2018」会場使用料	1	随意契約 (少額)	-	-	-
2	ユーディーエクス特定目的会社	7010005005739	「SECHACON 2018」会場設備使用料、電気工事費等	0.9	随意契約 (少額)	-	-	-
3	ヤマト運輸(株)	1010001092605	配送料	0	随意契約 (少額)	-	-	-